

2021 年度名古屋市予算案に対する組み換え案

日本共産党名古屋市議団

1. 組み替えを求める理由

河村市長が提案した 2021 年度予算案は、介護保険料の値上げなど市民負担を増やし、金持ち優遇減税をテコに公立保育所の民間移管、小学校給食調理業務の外部委託を拡大する内容となっています。

その一方で、名古屋城天守閣木造復元や笹島地下通路建設、リニア開業を前提とした名古屋駅前再開発、中部国際空港二本目滑走路建設など、不要不急の大型開発事業を展開しています。

コロナ危機の短期収束が見通せないなか、市民の命と暮らし、営業を守る予算がいま求められています。

以上の理由から、一般会計予算の組み替えを要求します。

2. 組み替えの基本方針

以下の基本方針で予算の組み替えを行います。

- ① PCR 検査（社会的検査）を拡充します。
- ② 金持ち優遇の市民税 5%減税の実施はただちに中止し、減税の財源確保のために行われる公的事業の民間移管、委託などを中止します。
- ③ 新たな税金の浪費につながる大型開発事業、市民生活に不要不急な事業は中止します。
- ④ 市民税 5%減税の中止や大型開発事業の見直しなどで確保した財源を活用し、市民の命と暮らし、営業を守るための事業の創設・拡大を図ります。

3. 組み替えの具体的内容

- ① **金持ち優遇の市民税 5%減税の実施はただちに中止し、公的事業の民間移管、委託などを中止します。**
 - (ア) 市民税 5%減税
 - (イ) 公立保育所の民間移管
 - (ウ) 小学校給食調理の外部委託
 - (エ) 小中学校の統廃合
 - (オ) 公立地域療育センターの民間移管
 - (カ) 公立図書館への指定管理者制度導入
- ② **新たな税金の浪費につながる大型開発事業、市民生活に不要不急な事業は中止します。**
 - (ア) 中部国際空港関連（二本目滑走路建設促進期成同盟会への負担金支出）
 - (イ) 木曾川水系連絡導水路事業に係る工業用水道事業会計への出資

- (ウ) 国際展示場関連（第一展示館の移転改築、国際コンベンション施設の整備、国際展示場機能強化に伴う交通対策の検討）
- (エ) 名古屋城天守閣木造復元関連（同事業資金の貸付、金シャチ横丁第二期整備調査）
- (オ) ささしまライブ 24 地区への地下公共空間の調査設計費等
- (カ) 水源施設建設出資金（揖斐川分）
- (キ) 名古屋高速道路公社への出資金・建設資金貸付金（黄金 IC 拡張等）
- (ク) 高級ホテル立地促進事業
- (ケ) 社会保障・税番号制度の情報連携基盤システムの運用
- (コ) 住民基本台帳ネットワークシステムの運用及び社会保障・税番号制度関連事務
- (サ) 国民保護業務

③ 市民税 5%減税や大型開発事業の中止などで確保した財源を活用し、市民の福祉・くらし・子育て・防災のための事業の創設・拡大を図ります。

- (ア) PCR 検査費を増額します。
- (イ) 介護保険料、後期高齢者医療保険料の値上げの中止
- (ウ) 国民健康保険料の子どもに係る均等割の廃止
- (エ) 学校給食費の第三子以降無償化制度の創設
- (オ) 奨学金返還支援制度の創設
- (カ) 高等学校給付型奨学金の対象を全非課税世帯に拡大
- (キ) 私立高等学校授業料補助の対象を全世帯対象に拡大
- (ク) 小学校全学年への 30 人学級拡大および中学校全学年への 35 人学級拡大
- (ケ) 小中学校全図書館での学校司書配置
- (コ) 商店リフォーム助成の創設
- (サ) 住宅・マンションに対するリフォーム助成の創設
- (シ) 災害対策事業基金への財源繰り出し
- (ス) 原爆ポスター展の開催費助成

④ その他

- (ア) 議員団派遣（海外）の中止

以上